

都肢P連学習会報告



テーマ：『18歳で終わらせない その先につなぐ支援』

**～「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」の動向から
考える、医療的ケア児・者の今とこれから～**

講師：医療法人財団はるたか会理事長／あおぞら診療所まつど院長 前田浩利先生

都肢P連加盟校PTA会員83名の方にご参加いただきました。

前田先生からは、支援法や障害福祉サービスの成り立ち、在宅医療の推進の背景、法改正の方向性など多岐にわたるお話を伺うことができました。

支援を受ける側の私たち自身も、法律や制度の情報を正しく知ること。

それをもって自身でも考え、声を上げ続けていくことの大切さを学ぶ貴重な会となりました。

都肢P連の活動って？

東京都内特別支援学校のうち加盟している15校のPTA会長で活動をしています。

主な活動は、東京都への予算要望活動です。

校内のPTA同様に役割分担があり、

2年ごとの輪番制の役員校（会長・全肢P連担当副会長・関肢P連担当副会長・都肢P連担当副会長・会計）、学習会係、要望書係、新旧理事交流会・アンケート係、議事録係を分担しながら運営をしています。

今回の学習会は、学習会係2校の会長が準備・運営にあたってくださいました◎

本校は役員校の年度にあたり、都肢P連副会長として連合会全体の運営を行っています。

